



## 2022年12月期 決算概況〔IFRS〕(連結)

2023年2月15日

会社名 サントリーホールディングス株式会社

URL <https://www.suntory.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新浪 剛史

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 広報部長

(氏名) 加藤 裕

広報部 TEL (03)5579-1150

TEL (06)6346-0835

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年12月期の連結業績 (2022年1月1日~2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

|           | 売上収益<br>(酒税込み) |      | 売上収益<br>(酒税控除後) |      | 営業利益    |      | 税引前利益   |      | 当期利益    |      | 親会社の所有者に<br>帰属する当期利益 |      |
|-----------|----------------|------|-----------------|------|---------|------|---------|------|---------|------|----------------------|------|
|           | 百万円            | %    | 百万円             | %    | 百万円     | %    | 百万円     | %    | 百万円     | %    | 百万円                  | %    |
| 2022年12月期 | 2,970,138      | 16.1 | 2,658,781       | 16.3 | 276,468 | 11.7 | 261,818 | 10.3 | 188,533 | 21.3 | 136,211              | 19.5 |
| 2021年12月期 | 2,559,223      | 8.1  | 2,285,676       | 8.4  | 247,479 | 14.0 | 237,447 | 18.1 | 155,398 | 19.8 | 113,965              | 13.5 |

(参考) 調整後営業利益 2022年12月期 270,587百万円 (7.4%) 2021年12月期 251,880百万円 (15.5%)

調整後営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しています。

|           | 基本的1株当たり<br>当期利益 |    | 希薄化後1株当たり<br>当期利益 |   | 親会社所有者帰属持分<br>当期利益率 | 資産合計<br>税引前利益率 | 売上収益(酒税控除後)<br>営業利益率 |
|-----------|------------------|----|-------------------|---|---------------------|----------------|----------------------|
|           | 円                | 銭  | 円                 | 銭 |                     |                |                      |
| 2022年12月期 | 198              | 63 | —                 | — | 7.1                 | 5.0            | 10.4                 |
| 2021年12月期 | 166              | 19 | —                 | — | 7.3                 | 5.0            | 10.8                 |

#### (2) 連結財政状態

|           | 資産合計      |           | 資本合計      |      | 親会社の所有者に<br>帰属する持分 | 親会社所有者<br>帰属持分比率 | 1株当たり親会社<br>所有者帰属持分 |   |
|-----------|-----------|-----------|-----------|------|--------------------|------------------|---------------------|---|
|           | 百万円       | 百万円       | 百万円       | 百万円  |                    |                  | 円                   | 銭 |
| 2022年12月期 | 5,480,390 | 2,622,832 | 2,131,561 | 38.9 | 3,108              | 34               |                     |   |
| 2021年12月期 | 4,934,010 | 2,147,392 | 1,710,005 | 34.7 | 2,493              | 61               |                     |   |

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

|           | 営業活動による<br>キャッシュ・フロー |          | 投資活動による<br>キャッシュ・フロー |         | 財務活動による<br>キャッシュ・フロー |     | 現金及び現金同等物<br>期末残高 |  |
|-----------|----------------------|----------|----------------------|---------|----------------------|-----|-------------------|--|
|           | 百万円                  | 百万円      | 百万円                  | 百万円     | 百万円                  | 百万円 | 百万円               |  |
| 2022年12月期 | 244,436              | △120,952 | △131,755             | 301,938 |                      |     |                   |  |
| 2021年12月期 | 280,779              | △152,519 | △178,385             | 297,717 |                      |     |                   |  |

### 2. 配当の状況

|           | 年間 |    | 配当金総額(年間) | 配当性向(連結) | 親会社所有者帰属<br>持分配当率 |
|-----------|----|----|-----------|----------|-------------------|
|           | 円  | 銭  |           |          |                   |
| 2022年12月期 | 13 | 00 | 8,914     | 6.5      | 0.5               |
| 2021年12月期 | 13 | 00 | 8,914     | 7.8      | 0.6               |

### 3. 2023年12月期の連結業績予想 (2023年1月1日~2023年12月31日)

|    | 売上収益<br>(酒税込み) |     | 売上収益<br>(酒税控除後) |     | 営業利益    |     | 税引前利益   |     | 親会社の所有者に<br>帰属する当期利益 |     | 基本的1株<br>当たり当期利益 |    |
|----|----------------|-----|-----------------|-----|---------|-----|---------|-----|----------------------|-----|------------------|----|
|    | 百万円            | %   | 百万円             | %   | 百万円     | %   | 百万円     | %   | 百万円                  | %   | 円                | 銭  |
| 通期 | 3,120,000      | 5.0 | 2,810,000       | 5.7 | 280,000 | 1.3 | 267,000 | 2.0 | 140,000              | 2.8 | 204              | 15 |

(参考) 調整後営業利益 2023年12月期 280,000百万円 (3.5%)

## 経営成績

### 1. 当連結会計期間の概況

サントリーグループは、〈飲料・食品〉〈酒類〉〈その他〉の各セグメントにおいて国内外で積極的な事業展開を行いました。当期の業績は、売上収益(酒税込み)2兆9,701億円(前年同期比116.1%)、売上収益(酒税控除後)2兆6,588億円(同116.3%)、営業利益2,765億円(同111.7%)、親会社の所有者に帰属する当期利益1,362億円(同119.5%)と増収増益。売上収益と営業利益は、過去最高となりました。

#### 〈飲料・食品セグメント〉

サントリー食品インターナショナル(株)は、お客様の嗜好・ニーズを捉えた上質でユニークな商品を提案し、“お客様とともに新たなおいしさ、健やかさ、楽しさを創造し続けそれぞれの市場で最も愛される会社となることを目指す”という考えのもと、ブランド強化や新規需要の創造に注力したほか、品質の向上に取り組みました。また、各エリアにおいて事業構造改革を進め、収益力の強化にも取り組みました。

日本では、水・コーヒー・無糖茶カテゴリーを中心にコアブランド強化に取り組み、新商品発売やマーケティング活動が貢献した結果、前年同期を大きく上回り、過去最高の販売数量を達成。ブランド別には、「サントリー天然水」「伊右衛門」「GREEN DA・KA・RA」が過去最高となりました。「BOSS」ブランド全体の販売数量は前年同期並となりました。発売30周年を迎え“働く人の相棒”として「BOSS」ならではのマーケティング活動を展開しました。特定保健用食品・機能性表示食品の販売数量は、4月にリニューアルを実施した「特茶」が引き続き好調に推移したことに加え、「伊右衛門 濃い味(機能性表示食品)」「サントリー烏龍茶OTTP(機能性表示食品)」がともに増分に寄与しました。

アジアパシフィックでは、清涼飲料事業及び健康食品事業のコアブランドへの集中活動を継続しました。特にベトナムでは、主力のエナジードリンク「Sting」、茶飲料「TEA+」を含め主要ブランドの販売数量が大きく伸長し、事業を大きく牽引しました。タイでは「Pepsi」が好調に推移しました。健康食品事業では、主力である「BRAND'S Essence of Chicken」のリニューアルなど、引き続きマーケティング活動を強化しました。オセアニアでは主力ブランドであるエナジードリンク「V」のマーケティング活動を強化し、ニュージーランド・オーストラリアで引き続き販売数量が前年同期を上回りました。

欧州では、フランスで、主力ブランド「Oasis」「Schweppes」「Orangina」の販売数量が前年同期を大きく上回りました。英国では、主力ブランド「Lucozade」が堅調に推移しました。スペインでは、主力ブランド「Schweppes」の販売数量が前年同期を大きく上回りました。

米州では、主力炭酸ブランドや伸長する非炭酸カテゴリーの活動を強化したことにより、販売数量が引き続き堅調に推移しました。

これらの結果、飲料・食品セグメントは、売上収益1兆4,449億円(前年同期比114.3%)、営業利益1,621億円(同115.8%)となりました。

## 〈酒類セグメント〉

お客様の酒類消費変化を捉え、国内酒類事業全体で一元的な経営を進めるため、サントリー(株)を7月に設立しました。生産部門から営業部門まで一体となり、国内市場の急速な環境変化に迅速に対応し、お客様にとって魅力ある価値創造の強化を図りました。

スピリッツ事業は、売上収益(酒税込み)、売上収益(酒税控除後)ともに前年同期比2割強の増収となりました。海外ではビームサントリー社が推進するプレミアム化戦略が奏功し、米国やアジアをはじめとする主要マーケットで売上が伸長しました。バーボンウイスキー「メーカーズマーク」「ベイゼル ハイデン」、ジャパニーズウイスキー「TOKI」、スコッチウイスキー「ラフロイグ」のほか、ジャパニーズクラフトジン「ROKU」やテキーラ「オルニートス」など、プレミアム商品の販売が好調に推移しました。またRTDのグローバル展開も積極的に取り組みました。エリアごとのニーズをとらえた商品開発により、豪州では「-196°C」、アジアでは「ほろよい」がそれぞれ伸長しました。

日本では、売上収益(酒税込み)が前年同期比109%、売上収益(酒税控除後)が同111%となりました。ウイスキーは、主要ブランド「角瓶」「碧Ao」に加えて、「角ハイボール缶」が好調に推移しました。RTDは、「CRAFT-196°C」「BAR Pomum」を発売するなど新需要創造に挑戦しました。その結果、販売数量は市場を上回り、前年同期比101%と伸長しました。サントリージン「翠(SUI)」は、“第3のソーダ割り”として新しい市場の創造に挑戦すべく、日常の食事に合う「翠ジンソーダ」という新たな価値を提案しています。3月に全国で新発売した「翠ジンソーダ缶」は、上方修正した年間販売計画の約1.6倍となる395万ケース<sup>\*1</sup>を達成しました。

※1 250ml×24本換算

ビール事業<sup>\*2</sup>の販売数量は、ビールカテゴリーがけん引し前年同期比104%、ノンアルコールビールテイスト飲料を除くビール類は、同105%となりました。

「ザ・プレミアム・モルツ」ブランドは、“日常のちょっとした贅沢”としてお客様の生活に浸透させるべく活動し、前年同期比119%となりました。発売2年目を迎えた「パーフェクトサントリービール」は、本格ビールのおいしさと、食事との相性の良さにご好評いただき、前年同期比154%となりました。

「金麦」ブランドは“日常的に家で飲むのに一番ふさわしい新ジャンル”を目指し、“晩酌”をテーマにしたプロモーションを展開するなど、旬の食材や料理と合わせて楽しむ提案を強化しました。

「新しいビールの文化をつくりたい」という思いから発売した、炭酸水でつくる自由なビール「ビアボール」は、好きな濃さで自由に楽しむというこれまでにない価値をもった新しいビールとして、特に20代から40代の若い世代の方にご好評いただきました。

※2 ノンアルコールビールテイスト飲料を含む

ワイン事業は、売上収益(酒税込み)が前年同期比116%、売上収益(酒税控除後)が同118%となりました。国産ワインは、主力の「酸化防止剤無添加のおいしいワイン。」ブランドの販売数量が前年同期を上回りました。また、日本ワインの新ブランド「SUNTORY FROM FARM」を9月に発売し、徹底した品質管理によって生まれる味わいにご好評をいただきました。輸入ワインは、オーガニックワインとしての訴求を強化したイタリア産ワイン「タヴェルネッロ オルガニコ」の販売数量が大きく伸長しました。

ノンアルコール飲料カテゴリーでは、アルコール度数0.00%だからこそ実現できる、お酒を飲む人も飲まない人も一緒に楽しめる文化の創造を目指し、“圧倒的美味の実現”“ラインナップ拡充”“魅力をお伝えする提案”に取り組みました。

“ラインナップ拡充”では、ビールテイスト飲料の「オールフリー」ブランドや本格的なレモンサワーのおいしさをお楽しみいただける「のんある晩酌 レモンサワー ノンアルコール」に加え、3月に本格的なワインのような味わいを実現した「ノンアルでワインの休日」を発売。12月に「のんある晩酌 ハイボール ノンアルコール」を限定発売しました。さらに、お酒を飲む人も飲まない人も一緒に楽しめる場として、期間限定で4月に「のんある酒場」、12月に「のんある忘年会酒場 in新橋」をオープンするなど、ノンアルコール飲料の魅力をお客様にお伝えしました。

これらの結果、酒類セグメントは、売上収益(酒税込み)1兆2,459億円(前年同期比117.8%)、売上収益(酒税控除後)9,356億円(同119.2%)、営業利益1,406億円(同109.9%)となりました。

#### 〈その他セグメント〉

健康食品事業の売上収益は、「ロコモア」「オメガエイド」などが好調で、前年同期比106%となりました。外食事業の売上収益は、大幅に伸長しました。

その他セグメントは、売上収益(酒税込み)2,794億円(前年同期比117.5%)、売上収益(酒税控除後)2,783億円(同117.6%)、営業利益270億円(同105.9%)となりました。

なお、国内と海外の売上収益は次のとおりです。

#### 売上収益(酒税込み)

国内 1兆5,028億円(前年同期比107.3%)      海外 1兆4,674億円(同126.6%)

海外比率 49.4%

#### 売上収益(酒税控除後)

国内 1兆2,995億円(前年同期比107.4%)      海外 1兆3,593億円(同126.4%)

海外比率 51.1%

サントリーグループは創業以来、積極的に事業を展開するとともに、創業の精神である「利益三分主義」に基づき、社会と自然との共生を目指したさまざまな活動を展開しています。

#### 〈水〉

当グループのものづくりに欠かせない水においては、「水理念」に基づき、全国15都府県21カ所約1万2千ha<sup>※3</sup>規模の「サントリー 天然水の森」で、国内工場で汲み上げる地下水量の2倍以上の水を涵養しています。また、水に関する次世代環境教育「水育」は日本だけでなく、ベトナム、タイ、インドネシア、フランス、中国、スペインで展開しているほか、水保全に関する活動は事業を展開する海外各国にも広がっています。これらの取り組みに基づき、水のサステナビリティをグローバルに推進する国際標準の権威ある機関「Alliance for Water Stewardship (以下AWS)」の認証を日本で唯一取得<sup>※4</sup>しており、AWSのメンバーシップ企業として取り組みを加速しています。1月には「環境目標2030」を改定し、自社工場<sup>※5</sup>の水使用量の原単位をグローバルで35%削減<sup>※6</sup>することや、自社工場の半数以上で水源涵養活動により使用する水の100%以上をそれぞれの水源に還元することなど、新たな目標を掲げました。

#### 〈温室効果ガス(以下GHG)〉

2050年までにバリューチェーン全体で、GHG排出量の実質ゼロを目指しています。その達成に向け、2030年までにGHG排出量を自社拠点で50%削減<sup>※7</sup>、バリューチェーン全体で30%削減<sup>※7</sup>する「環境目標2030」を掲げています。2022年に日本・米州・欧州の飲料・食品および酒類事業に関わる全ての自社生産研究拠点を購入する電力を、100%再生可能エネルギー化しました。また、山梨県と環境調和型の持続可能な社会の実現に向けた基本合意書を締結しました。「グリーン水素」をつくることのできる「やまなしモデルP2Gシステム」を2025年までに導入するなど、県と連動し取り組みを進めます。引き続き、自社施設や設備およびバリューチェーンの両面において、さらなる省エネ技術の積極導入や再生可能エネルギーの活用などにより排出量の削減に努めます。

#### 〈容器包装〉

プラスチック問題を重要課題と捉え、2030年までにグローバルで使用するすべてのペットボトルの素材を、リサイクル素材あるいは植物由来素材に100%切り替え、化石由来原料の新規使用ゼロの実現を目指しています。日本では、ペットボトルは資源として何度も循環できることを伝える新ロゴマーク「ボトルは資源！サステナブルボトルへ」を国内ペットボトル全商品<sup>※8</sup>へ3月以降順次展開。ベトナムでは、当グループにおいて日本を除くアジア地域初となるリサイクル原料100%使用ペットボトルの導入を4月より順次開始。スペインでは、5月から「Schweppes」を全数リサイクル原料100%使用ペットボトル化しました。また、使用済みプラスチックの再資源化事業に取り組む共同出資会社(株)アールプラスジャパンは、参画企業が現時点で40社まで拡大しています。今後も「ボトルtoボトル」水平リサイクルの推進、容器包装の軽量化、国内飲料業界初のFtoPダイレクトリサイクル技術<sup>※9</sup>などを通じ、環境負荷低減活動を継続していきます。

- ※3 2022年末時点。2023年2月に新たに「サントリー 天然水の森 とうきょう檜原」の整備に関する協定を締結し、全国15都府県において、22カ所(約1万2千ha)まで拡大
- ※4 サントリー天然水 奥大山ブナの森工場(2018年)、サントリー九州熊本工場(2019年)、サントリー天然水南アルプス白州工場(2021年)の3工場で取得
- ※5 製品を製造するサントリーグループの工場
- ※6 2015年における事業領域を前提とした原単位での削減
- ※7 2019年の排出量を基準とする
- ※8 ラベルレス商品を除く
- ※9 回収したペットボトルを粉碎・洗浄したフレーク(Flake)を高温、真空で一定時間処理し、溶解・ろ過後、直接プリフォーム(Preform)を製造できる技術

当グループは、「人」こそ経営の最も重要な基盤であり資本であるという「人本主義」の考えのもと、さまざまな取り組みを進めています。「人が最も育つ会社」を目指し、人材育成のための多種多様なプログラム開発や成長機会の提供を行っているほか、全従業員が心身ともに健康でイキイキと働くことは企業の競争力の源泉そのものであると考え、健康経営の推進にも力を入れています。

## 2. 次期の見通し

サントリーグループは、今後も社会と自然との共生を目指しながら、市場環境の変化に迅速に対応し未知なる価値の創造へ挑戦するとともに、グローバルに展開する“食品酒類総合企業グループ”としてさらなる成長と収益力の強化を図ります。

### 〈飲料・食品セグメント〉

サントリー食品インターナショナル(株)は、変動の激しい外部環境が続く想定の下、たゆみなく事業構造を進化させ、ダイバーシティに富む新経営体制の下、コアブランドイノベーションを加速させ、更なる売上成長を目指します。厳しいコスト環境が継続する想定の下、売上収益の伸長及びサプライチェーンのコスト削減活動の徹底により、利益体質の改善を目指します。日本では、「コアブランドの成長加速」「自販機事業構造改革」「サプライチェーン構造革新」を事業戦略の重点領域とします。アジアパシフィック・欧州では、コアブランドイノベーションやコスト削減活動の徹底などによりさらなるコスト増の吸収に取り組んでいきます。米州では、主力である炭酸カテゴリーの強化を進めるとともに、伸長する非炭酸カテゴリーのさらなる拡大に取り組めます。

### 〈酒類セグメント〉

スピリッツ事業は、世界のプレミアムスピリッツのリーダーとして、プレミアムブランドの育成により、販売数量を上回る売上成長を目指します。2023年、サントリーウイスキーは100周年を迎えます。ウイスキーの成長の火を消さないよう、品質・価値向上と需要創造を推進し、市場の成長をけん引し続けます。プレミアムウイスキーは、主要ブランド「碧Ao」の育成に加えて、蒸溜所起点でのコミュニケーションの推進やギフト施策などを通じて品質価値の訴求を強化します。ハイボールは、ウイスキー事業の成長エンジンとして、家庭用・業務用それぞれで需要の継続拡大を図ります。RTDは、「-196°C」「こだわり酒場」「ほろよい」などの主要ブランドのさらなる育成を図るとともに、

お客様のニーズを捉えた新価値提案を継続し、事業拡大を目指します。スピリッツ・リキュールは、「こだわり酒場」「翠」「ROKU」などを通じて、お客様接点の拡大や新たな需要創造に取り組みます。

ビール事業は、事業の中核となるブランドのバリューアップ、「ビアボール」の定着化、さらなる新価値提案などにより、新たな飲用需要を創造しビール類総市場の活性化を図ります。

「ザ・プレミアム・モルツ」ブランドは、「ザ・プレミアム・モルツ」の中味・パッケージを刷新し、時代に合わせた“新プレミアム創造”を目指します。「同〈香る〉エール」は中味・パッケージを刷新し、商品名を新たに「同〈ジャパニーズエール〉香るエール」として、個性を楽しめる“ジャパニーズエール”の独自価値の訴求をさらに強化します。また、「同 マスターズドリーム」缶を新発売し、“名店が選んだビール”としてブランド全体の価値向上に取り組みます。「パーフェクトサントリービール」は、業務用・家庭用の連携を強化します。「金麦」ブランドは、中味・パッケージを刷新した「金麦」「同〈糖質75%※<sup>10</sup>オフ〉」「同〈ザ・ラガー〉」3種それぞれの特長を活かしたマーケティング活動を展開し、“日常的に家で飲むのに一番ふさわしいビール類”を目指します。「オールフリー」ブランドは、「オールフリー」「からだを想うオールフリー」の2本柱を中心に、“健康を気遣えてリフレッシュできる”ノンアルコールビールテイスト飲料の魅力を広くお届けし、さらなるファン拡大を図ります。

※<sup>10</sup>「金麦」比

ワイン事業は、お客様とワインの距離をより近づけ市場を活性化させる取り組みを強化します。国産ワインは、日本ワイン「SUNTORY FROM FARM」を通じて、日本固有品種「甲州」を中心にした商品軸でのお客様接点拡大・サステナブルなワインづくり・ワイナリーを起点にしたコミュニケーションを継続します。「酸化防止剤無添加のおいしいワイン。」ブランドは、定番商品4種のリニューアルに加え、3月には新商品「同〈無濾過〉」を発売します。「ノンアルでワインの休日」はスパークリングワインテイストの訴求を、「サントリーワインカフェ〈ワインソーダ〉」はワインのソーダ割りの訴求を強化するリニューアルを行います。輸入ワインでは、「タヴェルネッロ オルガニコ」のオーガニックワイン、サステナブルなワインとして引き続き訴求します。「ドメヌ バロン ド ロートシルト サガR ボルドー」は、ボルドー地方メドック地区における第1級格付けにおける筆頭ワイナリーとしての歴史と伝統、日本人に合ったなめらかな味わいなど、改めてブランド価値を発信し、お客様の共感獲得を図ります。

#### 〈その他セグメント〉

健康食品事業は、引き続き「ロコモア」「オメガエイド」などに注力します。外食事業は、お客様のニーズを捉えた商品やサービスを提供するとともに、収益力の強化を図ります。

これらの活動により、セグメント別の売上収益は、飲料・食品セグメント1兆5,250億円(前年同期比105.5%)、酒類セグメント(酒税込み)1兆3,000億円(同104.3%)、酒類セグメント(酒税控除後)9,900億円(同105.8%)、その他セグメント(酒税込み)2,950億円(同105.6%)、その他セグメント(酒税控除後)2,950億円(同106.0%)を予定しています。

以上を総合して、2023年12月期は、売上収益(酒税込み)3兆1,200億円(前年同期比105.0%)、売上収益(酒税控除後)2兆8,100億円(同105.7%)、営業利益2,800億円(同101.3%)、親会社の所有者に帰属する当期利益1,400億円(同102.8%)を予定しています。

以 上



## 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

|                 | 前連結会計年度<br>(2021年12月31日) | 当連結会計年度<br>(2022年12月31日) |
|-----------------|--------------------------|--------------------------|
| 資産              |                          |                          |
| 流動資産            |                          |                          |
| 現金及び現金同等物       | 297,717                  | 301,938                  |
| 営業債権及びその他の債権    | 478,517                  | 528,880                  |
| その他の金融資産        | 17,236                   | 18,802                   |
| 棚卸資産            | 529,105                  | 656,879                  |
| その他の流動資産        | 60,263                   | 52,864                   |
| 小計              | 1,382,839                | 1,559,365                |
| 売却目的で保有する資産     | —                        | 6,144                    |
| 流動資産合計          | 1,382,839                | 1,565,509                |
| 非流動資産           |                          |                          |
| 有形固定資産          | 750,780                  | 825,613                  |
| 使用権資産           | 122,657                  | 114,596                  |
| のれん             | 907,119                  | 1,015,862                |
| 無形資産            | 1,468,423                | 1,628,232                |
| 持分法で会計処理されている投資 | 52,756                   | 55,886                   |
| その他の金融資産        | 168,513                  | 196,716                  |
| 繰延税金資産          | 48,332                   | 37,199                   |
| その他の非流動資産       | 32,586                   | 40,773                   |
| 非流動資産合計         | 3,551,170                | 3,914,880                |
| 資産合計            | 4,934,010                | 5,480,390                |

(単位：百万円)

|                      | 前連結会計年度<br>(2021年12月31日) | 当連結会計年度<br>(2022年12月31日) |
|----------------------|--------------------------|--------------------------|
| <b>負債及び資本</b>        |                          |                          |
| <b>負債</b>            |                          |                          |
| 流動負債                 |                          |                          |
| 社債及び借入金              | 249,255                  | 236,137                  |
| 営業債務及びその他の債務         | 635,625                  | 698,360                  |
| その他の金融負債             | 100,340                  | 103,130                  |
| 未払法人所得税等             | 20,255                   | 24,985                   |
| 引当金                  | 9,020                    | 9,291                    |
| その他の流動負債             | 91,119                   | 95,884                   |
| 小計                   | 1,105,616                | 1,167,789                |
| 売却目的で保有する資産に直接関連する負債 | —                        | 3,419                    |
| 流動負債合計               | 1,105,616                | 1,171,208                |
| 非流動負債                |                          |                          |
| 社債及び借入金              | 1,131,736                | 1,113,588                |
| その他の金融負債             | 153,735                  | 137,741                  |
| 退職給付に係る負債            | 40,488                   | 37,546                   |
| 引当金                  | 10,184                   | 11,613                   |
| 繰延税金負債               | 328,966                  | 366,176                  |
| その他の非流動負債            | 15,888                   | 19,682                   |
| 非流動負債合計              | 1,681,001                | 1,686,349                |
| 負債合計                 | 2,786,617                | 2,857,558                |
| <b>資本</b>            |                          |                          |
| 資本金                  | 70,000                   | 70,000                   |
| 資本剰余金                | 127,856                  | 127,741                  |
| 利益剰余金                | 1,525,260                | 1,652,296                |
| 自己株式                 | △938                     | △938                     |
| その他の資本の構成要素          | △12,173                  | 282,461                  |
| 親会社の所有者に帰属する持分合計     | 1,710,005                | 2,131,561                |
| 非支配持分                | 437,387                  | 491,270                  |
| 資本合計                 | 2,147,392                | 2,622,832                |
| 負債及び資本合計             | 4,934,010                | 5,480,390                |

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

|                 | 前連結会計年度<br>(自 2021年1月1日<br>至 2021年12月31日) | 当連結会計年度<br>(自 2022年1月1日<br>至 2022年12月31日) |
|-----------------|---|---|
| 売上収益（酒税込み）      | 2,559,223                                 | 2,970,138                                 |
| 酒税              | △273,546                                  | △311,357                                  |
| 売上収益（酒税控除後）     | 2,285,676                                 | 2,658,781                                 |
| 売上原価            | △1,215,302                                | △1,468,065                                |
| 売上総利益           | 1,070,374                                 | 1,190,716                                 |
| 販売費及び一般管理費      | △830,173                                  | △931,564                                  |
| 持分法による投資利益      | 9,704                                     | 11,747                                    |
| その他の収益          | 15,308                                    | 23,354                                    |
| その他の費用          | △17,735                                   | △17,785                                   |
| 営業利益            | 247,479                                   | 276,468                                   |
| 金融収益            | 6,754                                     | 3,614                                     |
| 金融費用            | △16,785                                   | △18,264                                   |
| 税引前利益           | 237,447                                   | 261,818                                   |
| 法人所得税費用         | △82,049                                   | △73,284                                   |
| 当期利益            | 155,398                                   | 188,533                                   |
| 当期利益の帰属         |   |   |
| 親会社の所有者         | 113,965                                   | 136,211                                   |
| 非支配持分           | 41,433                                    | 52,321                                    |
| 当期利益            | 155,398                                   | 188,533                                   |
| 1株当たり当期利益       |   |   |
| 基本的1株当たり当期利益（円） | 166.19                                    | 198.63                                    |

### 営業利益から調整後営業利益への調整表

(単位：百万円)

|          | 前連結会計年度<br>(自 2021年1月1日<br>至 2021年12月31日) | 当連結会計年度<br>(自 2022年1月1日<br>至 2022年12月31日) |
|----------|---|---|
| 営業利益     | 247,479                                   | 276,468                                   |
| 事業譲渡益    | △2,417                                    | △16,137                                   |
| 組織再編関連費用 | 5,013                                     | 5,625                                     |
| その他      | 1,805                                     | 4,631                                     |
| 調整項目合計   | 4,400                                     | △5,880                                    |
| 調整後営業利益  | 251,880                                   | 270,587                                   |

## 連結キャッシュ・フロー計算書

|                              | 前連結会計年度<br>(自 2021年1月1日<br>至 2021年12月31日) | 当連結会計年度<br>(自 2022年1月1日<br>至 2022年12月31日) |
|------------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー             |   |   |
| 税引前利益                        | 237,447                                   | 261,818                                   |
| 減価償却費及び償却費                   | 125,754                                   | 135,215                                   |
| 減損損失及び減損損失戻入(△は益)            | 3,716                                     | 3,155                                     |
| 受取利息及び受取配当金                  | △1,643                                    | △3,448                                    |
| 支払利息                         | 16,287                                    | 15,805                                    |
| 持分法による投資損益(△は益)              | △9,704                                    | △11,747                                   |
| 関係会社株式売却損益(△は益)              | △2,453                                    | △16,020                                   |
| 棚卸資産の増減額(△は増加)               | △38,727                                   | △95,386                                   |
| 営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)       | △53,698                                   | △34,262                                   |
| 営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)       | 66,619                                    | 38,269                                    |
| その他                          | 7,719                                     | 12,790                                    |
| 小計                           | 351,317                                   | 306,188                                   |
| 利息及び配当金の受取額                  | 7,917                                     | 16,939                                    |
| 利息の支払額                       | △18,420                                   | △17,121                                   |
| 法人所得税の支払額                    | △60,034                                   | △61,569                                   |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー             | 280,779                                   | 244,436                                   |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー             |   |   |
| 有形固定資産及び無形資産の取得による支出         | △132,509                                  | △140,212                                  |
| 有形固定資産及び無形資産の売却による収入         | 4,151                                     | 5,199                                     |
| 投資の取得による支出                   | △24,055                                   | △4,334                                    |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出     | △3,785                                    | —   |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入     | —   | 18,400                                    |
| 事業譲渡による収入                    | 4,932                                     | —   |
| その他                          | △1,253                                    | △5  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー             | △152,519                                  | △120,952                                  |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー             |   |   |
| 短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額(△は減少) | △36,672                                   | 3,419                                     |
| 長期借入金及び社債の発行による収入            | 134,192                                   | 156,618                                   |
| 長期借入金の返済及び社債の償還による支出         | △206,264                                  | △225,859                                  |
| リース負債の返済による支出                | △33,035                                   | △30,147                                   |
| 配当金の支払額                      | △8,914                                    | △8,914                                    |
| 非支配持分への配当金の支払額               | △24,003                                   | △26,870                                   |
| 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出   | △3,688                                    | —   |
| その他                          | 0   | —   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー             | △178,385                                  | △131,755                                  |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)          | △50,125                                   | △8,270                                    |
| 現金及び現金同等物の期首残高               | 338,259                                   | 297,717                                   |
| 現金及び現金同等物の為替変動による影響          | 9,582                                     | 14,450                                    |
| 売却目的で保有する資産に含まれる現金及び現金同等物    | —   | △1,958                                    |
| 現金及び現金同等物の期末残高               | 297,717                                   | 301,938                                   |

## セグメント情報

### (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営陣が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは持株会社制を導入して、持株会社の当社の下、製品・サービス別の事業分野別に事業会社等を設置しています。各事業会社等は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社グループの報告セグメントは事業会社等を中心とした製品別・サービス別で構成されており、「飲料・食品事業」「酒類事業」の2つを報告セグメントとしています。

各報告セグメントと「その他」の区分に属する主な製品・サービスの種類は以下のとおりです。

飲料・食品・・・・・・・・・・清涼飲料、健康飲料、加工食品 他  
 酒類・・・・・・・・・・スピリッツ、ビール類、ワイン 他  
 その他・・・・・・・・・・健康食品、アイスクリーム、外食、花、中国事業 他

### (2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりです。

前連結会計年度（自 2021年1月1日 至 2021年12月31日）

|                        | 報告セグメント   |           |         | 合計        | 調整額<br>(注) 2 | 連結<br>(注) 1 |
|------------------------|-----------|-----------|---------|-----------|--------------|-------------|
|                        | 飲料・食品     | 酒類        | その他     |           |              |             |
|                        | 百万円       | 百万円       | 百万円     |           |              |             |
| 売上収益（酒税込み）             | 1,263,810 | 1,057,602 | 237,810 | 2,559,223 | —            | 2,559,223   |
| 売上収益（酒税控除後）            |           |           |         |           |              |             |
| 外部顧客からの売上収益            | 1,263,810 | 785,119   | 236,747 | 2,285,676 | —            | 2,285,676   |
| セグメント間の内部売上収益<br>又は振替高 | 5,106     | 2,711     | 11,711  | 19,529    | △19,529      | —           |
| 計                      | 1,268,917 | 787,830   | 248,459 | 2,305,206 | △19,529      | 2,285,676   |
| セグメント利益                | 139,912   | 127,934   | 25,489  | 293,336   | △45,856      | 247,479     |

(注) 1. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しています。

(注) 2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。全社費用は、当社において発生するグループ管理費用です。

当連結会計年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

|                        | 報告セグメント   |           |         | 合計        | 調整額<br>(注) 2 | 連結<br>(注) 1 |
|------------------------|-----------|-----------|---------|-----------|--------------|-------------|
|                        | 飲料・食品     | 酒類        | その他     |           |              |             |
|                        | 百万円       | 百万円       | 百万円     |           |              |             |
| 売上収益（酒税込み）             | 1,444,852 | 1,245,917 | 279,369 | 2,970,138 | —            | 2,970,138   |
| 売上収益（酒税控除後）            |           |           |         |           |              |             |
| 外部顧客からの売上収益            | 1,444,852 | 935,598   | 278,331 | 2,658,781 | —            | 2,658,781   |
| セグメント間の内部売上収益<br>又は振替高 | 5,545     | 3,785     | 13,409  | 22,740    | △22,740      | —           |
| 計                      | 1,450,397 | 939,383   | 291,741 | 2,681,522 | △22,740      | 2,658,781   |
| セグメント利益                | 162,079   | 140,627   | 26,990  | 329,696   | △53,228      | 276,468     |

(注) 1. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しています。

(注) 2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。  
全社費用は、当社において発生するグループ管理費用です。

### (3) 地域別に関する情報

本邦以外の区分に属する主な国又は地域は、次のとおりです。

米州・・・アメリカ等

欧州・・・フランス、イギリス、スペイン等

アジア・オセアニア・・・ベトナム、タイ、オーストラリア等

#### 1. 外部顧客からの売上収益（酒税込み）

|   | 日本        | 米州      | 欧州      | アジア・<br>オセアニア | 合計        |
|---|-----------|---------|---------|---------------|-----------|
|   | 百万円       | 百万円     | 百万円     | 百万円           | 百万円       |
| 前連結会計年度<br>(自 2021年1月1日<br>至 2021年12月31日) | 1,399,963 | 420,063 | 332,789 | 406,406       | 2,559,223 |
| 当連結会計年度<br>(自 2022年1月1日<br>至 2022年12月31日) | 1,502,750 | 537,555 | 415,247 | 514,585       | 2,970,138 |

(注) 売上収益（酒税込み）は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

#### 2. 外部顧客からの売上収益（酒税控除後）

|   | 日本        | 米州      | 欧州      | アジア・<br>オセアニア | 合計        |
|---|-----------|---------|---------|---------------|-----------|
|   | 百万円       | 百万円     | 百万円     | 百万円           | 百万円       |
| 前連結会計年度<br>(自 2021年1月1日<br>至 2021年12月31日) | 1,210,205 | 362,745 | 316,236 | 396,489       | 2,285,676 |
| 当連結会計年度<br>(自 2022年1月1日<br>至 2022年12月31日) | 1,299,481 | 471,930 | 387,048 | 500,321       | 2,658,781 |

(注) 売上収益（酒税控除後）は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。